

2021年2月26日

各 位

会社名 株式会社 シーボン
 代表者名 代表取締役会長兼社長 執行役員 犬塚 雅大
 (コード番号：4926 東証第一部)
 問合せ先 取締役 執行役員 企画本部本部長 小原 稔
 (TEL：044-979-1234)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年2月26日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、昨年2020年8月21日時点で開示した2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の業績予想を修正することといたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期連結業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想の修正 (2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	8,716	△1,608	△1,379	△1,427	△333.39
今回修正予想 (B)	8,911	△1,165	△768	△911	△213.05
増減額 (B-A)	194	442	610	515	
増減率 (%)	2.2	-	-	-	
(ご参考) 前期実績 (2020年3月期)	11,101	△318	△270	△1,070	△250.02

2. 修正の理由

当社グループにおきましては、2020年4月から5月にかけて、政府の緊急事態宣言発令に従い首都圏等都市部を中心に、かつてない規模で主力チャネルである直営店の臨時休業や新規集客活動の全面自粛に踏み切り、業績にも大きな影響を及ぼしました。緊急事態宣言解除後の6月以降も、大型集客イベントの中止や店舗における予約制限の実施等不透明な状況は続きましたが、新規イベント先の開拓や新たな販促ツールの導入等営業活動推進に注力し、顧客動向及び業績ともに回復基調にあります。

2021年3月期においては、ウィズコロナ社会の中での営業活動が続いていくという前提の下、お客様ニーズに対応したリモート対応施策等、将来を見据えたサロン顧客接点維持の対策等、お客様に安心してご利用いただける環境の整備に注力するとともに、「コスト構造の早期見直し」と「業績回復に向けた各種営業活動への注力」を引き続き図ってまいります。

※上記業績予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき当社において判断したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。開示すべき重要な事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以 上